

各位

平成21年11月5日

上場会社名 古河機械金属株式会社
代表者 代表取締役社長 相馬 信義
(コード番号 5715)
問合せ先責任者 経理部長 岩田 穂
(TEL 03-3212-7021)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月8日ならびに平成21年8月5日に公表した業績予想(連結・個別)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成21年8月5日発表)	127,000	2,300	500	100	0.25
今回発表予想(B)	133,500	1,000	△ 500	100	0.25
増減額(B-A)	6,500	△ 1,300	△ 1,000	0	
増減率(%)	5.1	△ 56.5	—	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	161,857	2,303	993	△ 5,917	△ 14.64

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成21年5月8日発表)	8,400	3,200	2,200	2,000	4.95
今回発表予想(B)	8,000	3,700	2,700	3,000	7.42
増減額(B-A)	△ 400	500	500	1,000	
増減率(%)	△ 4.8	15.6	22.7	50.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	15,696	5,976	6,447	△ 740	△ 1.83

修正の理由

通期の連結業績につきましては、前回(平成21年8月5日)発表の業績予想における前提は第3・第4四半期で銅価を4,800米ドル/トンとしておりましたが、直近の状況を考慮し5,500米ドル/トンへ変更いたしました。この結果、前回発表予想に比べ金属部門で増収となるため、全体として売上高を上方修正いたしました。しかしながら、機械部門では、国内需要の低迷と輸出の不振など、厳しい状況が続くものと見込まれるため、営業利益及び経常利益を下方修正いたしました。当期純利益につきましては、資産売却益等を見込み、前回発表通りとしております。

通期の個別業績につきましては、新規事業の売上不振等により前回(平成21年5月8日)発表の業績予想より売上高を下方修正しております。経費節減効果及び資産売却益等を見込み、営業利益、経常利益、当期純利益をいずれも上方修正しております。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報をもとに作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上